

「第3次草津市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」における重点施策の進捗状況について

重点施策	年度				進捗状況
	R4	R5	R6	R7 ~ R14	
基本施策1 2Rを推進するための 仕組みづくり	施策1-1 焼却ごみ類指定袋の有料購入の検討	制度設計	条例改正・周知(予定)	実施(予定)	・更なるごみの減量化・資源化の促進や、ごみの排出量に応じた負担の公平化等の観点から、焼却ごみ袋は、ごみ処理費用を含めずに価格を抑えたうえで、1袋目から有料購入する制度に変更することを検討しています。 ・プラスチック製容器とペットボトルの指定袋は、分別の徹底による資源化の促進やコミュニティ支援の観点から、これまでどおり、ごみ袋引換券による一定量の無料配付を継続することを検討しています。
	施策1-2 リユース市場の拡大促進	制度設計・周知	実施		リユース拠点のマップを作成し、市ホームページやごみ分別アプリ等を用いた情報提供について、検討しています。
	施策1-3 事業系ごみ処理手数料の見直し	条例改正・周知(予定)	実施(予定)		増加傾向が見られる事業系ごみについて、排出事業者にごみの減量へのインセンティブ（動機付け）を持ってもらうため、周辺自治体の事業系ごみ処理手数料を参考に、手数料の見直しを検討しています。
	施策1-4 雑紙の分別周知	実施			家庭系焼却ごみに15%程度の古紙類が混入しており、分別ブックや分別アプリ等を用いて、分かりやすい雑紙分別の周知啓発を行っています。
基本施策2 持続可能な分別・収集・	施策2-1 市民に分かりやすいごみ分別	実施			・市民が分別に苦慮する品目について、分別を分かりやすく変更・周知することにより、適正分別・資源化を推進します。 ・国が進めるプラスチック製品の一括回収について、その動向を注視しながら、リサイクルルートの確保と分別区分の見直しを検討しています。
	施策2-2 収集日の統合による効率的な収集		実施(予定)		古紙類の品目別の収集日の統合により、排出し易くするとともに、古紙類の収集量増加による資源化率の向上を図るため、制度実施に向けて、財政部局および収集業者と協議を進めています。
	施策2-3 高齢者等ごみ出し支援の検討	制度検討・周知	実施(予定)		今後の高齢化率の上昇等を見据え、ごみ分別の支援や排出が困難になる世帯への支援が必要であることから、先進事例を研究しながら、福祉部局と協議を行うなど、検討を進めています。